

令和 8 年 3 月 13 日 立川市広報プロモーション課

送付文書 計 3 枚

報道機関 各位

【最新刊のご案内】『たちかわ物語21号』配布中

米国で収集した国内にはない貴重な写真を紹介



『たちかわ物語21号』表紙 3月13日発行(3,000部、無料、年2回刊行)

立川市役所3階 市政情報コーナー、市内図書館等で配布

『たちかわ物語』は、立川市のさまざまな歴史調査の成果をいち早く紹介する立川市史編さん広報紙です。21号の主なコンテンツは以下のとおりです。

- 戦中戦後を生き抜いた市民おふたりと酒井大史市長がテレビ番組の企画で「立川市の昭和100年」をテーマにまちの歴史を語り合う様子をレポート。
- 米国国立公文書館で収集した、立川市周辺の米軍基地の貴重な資料等を掲載。
- 連載企画「資料をよむ」では、「立川流」の祖・仁寛にんかんの後半生について解説。
- 2026年4月より販売予定の『新編立川市史 資料編 近世2』の紹介。

※『たちかわ物語21号』およびバックナンバーは以下よりご覧になれます。

URL <https://www.city.tachikawa.lg.jp/kanko/bunka/1003076/1003087.html>

プレスリリース

〈メディアの皆さまへ：ココが見どころ!!〉

95年間立川市とともに生きてこられた市史編さん委員のおふたりによる戦中戦後のリアルなエピソードを満載。“歴史の生き証人たち”の紙面では語り尽くせない、当時の暮らしぶりやさまざまな心情が伝わってくる特集です。

特集1

市史編さん委員と^{ちよ}「長っ」と、たどる 立川市の昭和100年

各市の市長が司会進行役となってまちを紹介するJ:COMの地域情報番組「長っ」と散歩。「立川市の昭和100年」と銘打って行われた令和7(2025)年10月の放送では、立川市史編さん委員会の委員であり、95年間、立川とともに生きてこられた鈴木功さんと豊泉喜一さんを招いて、酒井大史市長と戦中・戦後から現在までをたどる“立川市の歴史を散歩”しました。本放送は終了しましたが、貴重なお話の一部を紙上でお伝えします。



豊泉 喜一さん (現・柏町出身) 酒井 大史市長 (現・曙町出身) 鈴木 功さん (現・富士見町出身)

米国国立公文書館に保管されている立川市周辺にあった米軍施設内の記録資料には、平時の基地の写真が多数残されています。今後も市史編さん室では継続して調査を行っていきます。



ジャパニーズ・キモノ
(昭和22(1947)年4月)

横田基地の売店で着物を手に取る米軍の伍長。基地内の売店では、日用品や嗜好品とともに、日本土産も売られていました。

RG 111SC
Box No. 553
File name: 3992; 285221-285260
Photo No. 285256



立川基地経由タイ行き
(昭和31(1956)年2月)

「正直者(オネスト)のジョン」と呼ばれた新型地对地ロケット MGR-1 が、タイ王国での訓練に向かう輸送機に積み込まれます。弾頭に戦術核を使えるもので、1950年代後半からの米軍の戦略を支える兵器でした。

RG 111SC
Box No. 1014
File name: 8560; 469270-469308
Photo No. 469270

以上で紹介した特集等を含め、市史編さん室への取材をお待ちしています。

【問い合わせ】

立川市文化スポーツ部地域文化課 市史編さん室長 白井 貴幸

TEL 042-523-2111 内線4044